

切目川ダム検証に係る検討報告書

正誤表

平成 23 年 7 月
和 歌 山 県

切目川ダム検証に係る検討 報告書 (和歌山県) 正誤表

頁	箇所	誤	正								
12	③地質	流域の地質は、四万十川累層群のうち、中生代白亜紀の日高川層群に区分されている。 基岩盤は、頁岩(含礫頁岩)が主体で、凝灰質岩、砂岩、凝灰岩を伴う。表層堆積物は、現河床堆積物、崖錐堆積物からなる。	(追記) 流域の地質は、四万十川累層群のうち、中生代白亜紀の日高川層群と第三紀音無川層群に区分され、東西方向に帯状に分布する。 切目川ダム周辺の基岩盤は、頁岩(含礫頁岩)が主体で、凝灰質岩、砂岩、凝灰岩を伴う。表層堆積物は、現河床堆積物、崖錐堆積物からなる。								
19	図-2.1.12 水質観測位置図	・川俣	(誤記) ・川又								
49	4.2 過去の洪水実績 ■今回再現 切目川 田津橋 H-Q グラフ	・85.5m ³ /s	(誤記) ・85.5m								
60	4.7 水需給計画と新規開発水量	—	(追記) 4.7.1 印南町水需給計画の妥当性確認 印南町水需給計画の確認を行った結果、報告書 P.57~60 に示す通り妥当であると確認した。 以下、確認結果の概要を示す。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">項 目</th> <th>確認結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基礎条件</td> <td>簡易水道統合計画における対象事業及び統合スケジュールもダム計画と整合を図っているため、問題ない。</td> </tr> <tr> <td>計画給水人口</td> <td>今後10年間の人口等は、平成11年度から平成20年度までの低減効果傾向にある人口推移に基づいて算出されているため、問題ない。</td> </tr> <tr> <td>計画給水量</td> <td>給水量等は生活用水等の原単位が近年の実績に基づいて概ね横ばいとなるよう設定されており、無効水量が漏水対策工事により大幅に低減されているため、漸減するよう算出されていることから、問題はない。</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	確認結果	基礎条件	簡易水道統合計画における対象事業及び統合スケジュールもダム計画と整合を図っているため、問題ない。	計画給水人口	今後10年間の人口等は、平成11年度から平成20年度までの低減効果傾向にある人口推移に基づいて算出されているため、問題ない。	計画給水量	給水量等は生活用水等の原単位が近年の実績に基づいて概ね横ばいとなるよう設定されており、無効水量が漏水対策工事により大幅に低減されているため、漸減するよう算出されていることから、問題はない。
項 目	確認結果										
基礎条件	簡易水道統合計画における対象事業及び統合スケジュールもダム計画と整合を図っているため、問題ない。										
計画給水人口	今後10年間の人口等は、平成11年度から平成20年度までの低減効果傾向にある人口推移に基づいて算出されているため、問題ない。										
計画給水量	給水量等は生活用水等の原単位が近年の実績に基づいて概ね横ばいとなるよう設定されており、無効水量が漏水対策工事により大幅に低減されているため、漸減するよう算出されていることから、問題はない。										
117	表-6.2.1 利水対策案(新規利水)の一次選定結果 (8) 水系間導水	(流域内は×：実現性)	(誤記) (近傍は×：実現性)								
118	表-6.2.2 利水対策案(流水の正常な機能の維持)の一次選定結果 (8) 水系間導水	(流域内は×：実現性)	(誤記) (近傍は×：実現性)								

切目川ダム検証に係る検討 報告書 (和歌山県) 正誤表

頁	箇所	誤	正
139	表-6.4.3 ③評価軸毎の評価(地下水取水案) 評価軸「目標」の評価結果	既に古井付近で1,700m ³ /日の地下水取水が行われていること及び新たな地下水取水の可能性について調査が未実施であることから、印南町水道が必要とする1,000m ³ /日の新規開発は、(古井近傍では)出来ない可能性がある。 古井近傍の取水施設(井戸)から印南原浄水施設に導水され、印南原地区、印南地区に供給される。	(追記) 既に古井付近で1,700m ³ /日の地下水取水が行われていること及び新たな地下水取水の可能性について調査が未実施であることから、印南町水道が必要とする1,000m ³ /日の新規開発は、(古井近傍では)出来ない可能性がある。 <u>既設簡易水道(古井付近)の取水は周辺井戸への影響(水量低下、泥水の発生等)が指摘され、取水増量は望めない。</u> 古井付近又は近傍の取水施設(井戸)から印南原浄水施設に導水され、印南原地区、印南地区に供給される。
139	表-6.4.3 ③評価軸毎の評価(地下水取水案) 評価軸「コスト」の評価結果	完成までに約6.2億円と見積もられる。(水道施設含む)	(追記) ・完成までに約6.2億円と見積もられる。 <u>(古井付近からの取水、水道施設含む)</u> ・ <u>古井近傍の場合、コスト増。</u>
140	表-6.4.3 ③評価軸毎の評価(地下水取水案) 評価軸「環境への影響」の評価結果	周辺にある既設の地下水取水施設や農業用井戸等に影響が生じる可能性がある。	(追記) 周辺にある既設の地下水取水施設や農業用井戸等に影響が生じる可能性がある。 <u>(既設簡易水道の地下水取水により周辺に影響あり。)</u>
資料編 78	切目川ダム検証に係る検討 総括整理表-新規利水(水道)(1/2) (1)目標 ①、③ 地下水取水案	・1,000m ³ /日の新規開発は、(古井近傍では地下水調査が未実施であり)出来ない可能性がある ・古井近傍の取水施設から印南原浄水施設に導水、印南原地区、印南地区に供給	(追記) ・ <u>既設簡易水道(古井付近)の取水は周辺井戸への影響が指摘され、取水増量は望めない</u> ・ <u>古井近傍についても、1,000m³/日の新規開発は、地下水調査が未実施であるが出来ない可能性がある</u> ・古井付近又は近傍の取水施設から印南原浄水施設に導水、印南原地区、印南地区に供給
資料編 78	切目川ダム検証に係る検討 総括整理表-新規利水(水道)(1/2) (2)コスト ① 地下水取水案	・完成までに約6.2億円(水道施設含む)	(追記) ・完成までに約6.2億円 <u>(古井付近からの取水、水道施設含む)</u> ・ <u>古井近傍の場合、コスト増</u>
資料編 79	切目川ダム検証に係る検討 総括整理表-新規利水(水道)(2/2) (6)環境への影響 ② 地下水取水案	・周辺にある既設の地下水取水施設や農業用井戸等に影響が生じる可能性あり	(追記) ・周辺にある既設の地下水取水施設や農業用井戸等に影響が生じる可能性あり <u>(既設簡易水道施設の地下水取水により周辺に影響あり)</u>

